

2023/02/06 01:17

トルコ南部で発生した地震で 観測された強震記録(速報)

山形大学 汐満将史

*謝辞：強震記録はAFAD、防災科学技術研究所、鉄道総合技術研究所に提供していただきました

2023/02/07 6:29 一部の地震動強さと応答スペクトルを修正しました。

2023/02/07 14:29 非公開になった点（3117， 3129， 3126， 3135）を外しました

地震動強さ一覧

(水平成分PGAが200cm/s²以上を対象、計測震度順)

Seismic Station	PGA [cm/s ²]	PGV [cm/s]	計測震度	1-2秒震度 ¹⁾	1-1.5秒震度 ²⁾
3138	969.6	232.8	6.66	6.54	6.26
4614	3041.1	81.1	6.43	5.38	5.28
2708	2104.6	153.0	6.34	6.26	6.16
3123	656.0	184.9	6.32	6.52	6.19
3124	656.1	110.9	6.31	6.31	6.06
3145	819.0	138.3	6.25	6.10	5.93
3139	650.6	154.1	6.23	6.29	5.94
4615	643.3	134.5	6.20	5.85	5.81
3132	570.8	70.9	6.07	5.98	5.87
3144	951.5	115.3	6.02	5.87	5.79
3143	413.3	143.5	5.94	5.91	5.77
3142	759.1	81.5	5.91	5.57	5.53
NAR	792.7	108.1	5.82	5.53	5.60

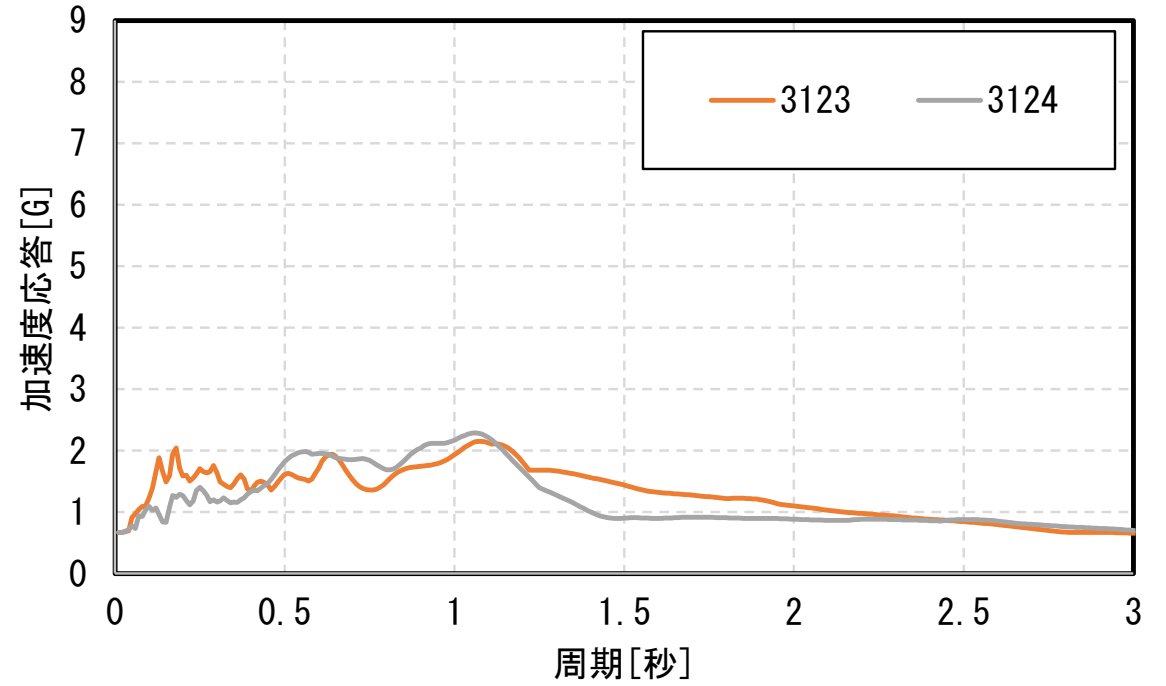
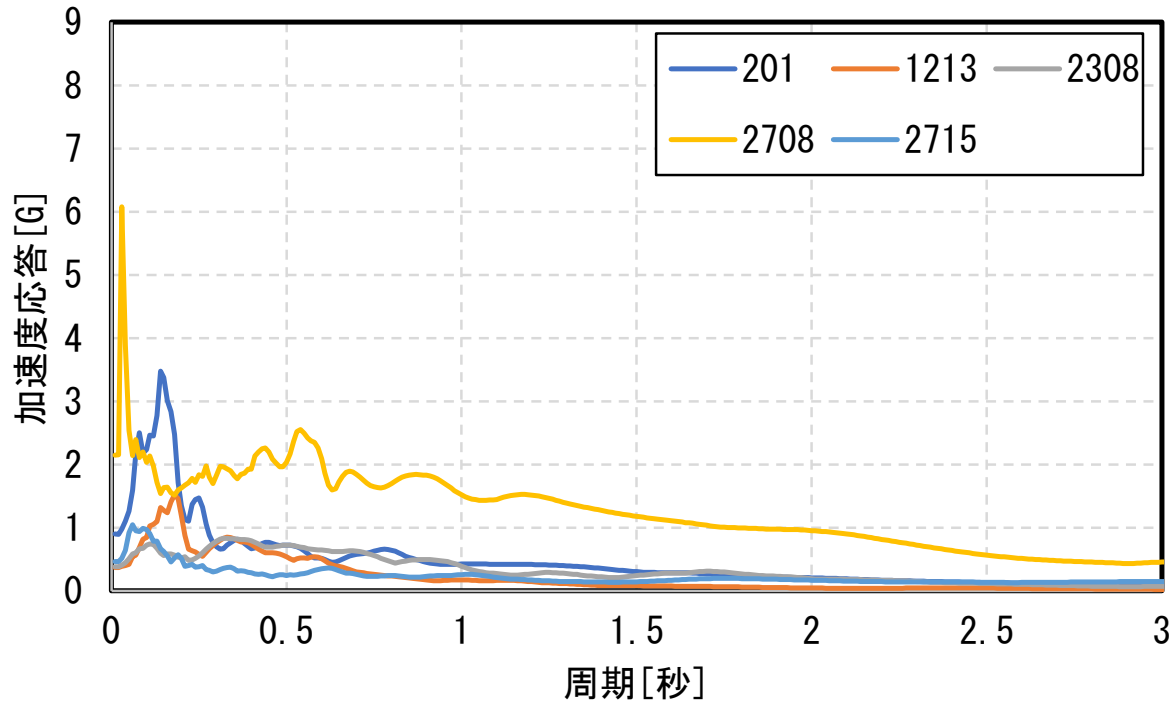
Seismic Station	PGA [cm/s ²]	PGV [cm/s]	計測震度	1-2秒震度 ¹⁾	1-1.5秒震度 ²⁾
3137	921.5	77.9	5.80	5.55	5.40
4632	393.1	49.5	5.78	5.90	5.77
3131	422.6	59.5	5.76	5.66	5.69
4624	358.1	67.6	5.75	5.64	5.59
3136	534.6	58.1	5.69	5.48	5.48
3146	504.3	39.4	5.43	5.08	5.13
4629	338.9	29.0	5.38	4.46	4.66
4611	386.0	41.4	5.35	4.96	5.14
2308	374.6	38.0	5.23	4.88	4.95
4620	320.9	35.0	5.09	4.41	4.70
1213	359.6	22.2	5.05	4.14	4.50
2715	456.3	46.9	4.76	4.35	4.76
0201	880.0	51.3	4.15	5.11	5.31

PGA,PGVは2方向合成

1)境有紀, 神野達夫, 瀨瀬一起, 震度の高低によって地震動の周期帯を変化させた震度算定法の提案, 日本建築学会構造系論文集、2004

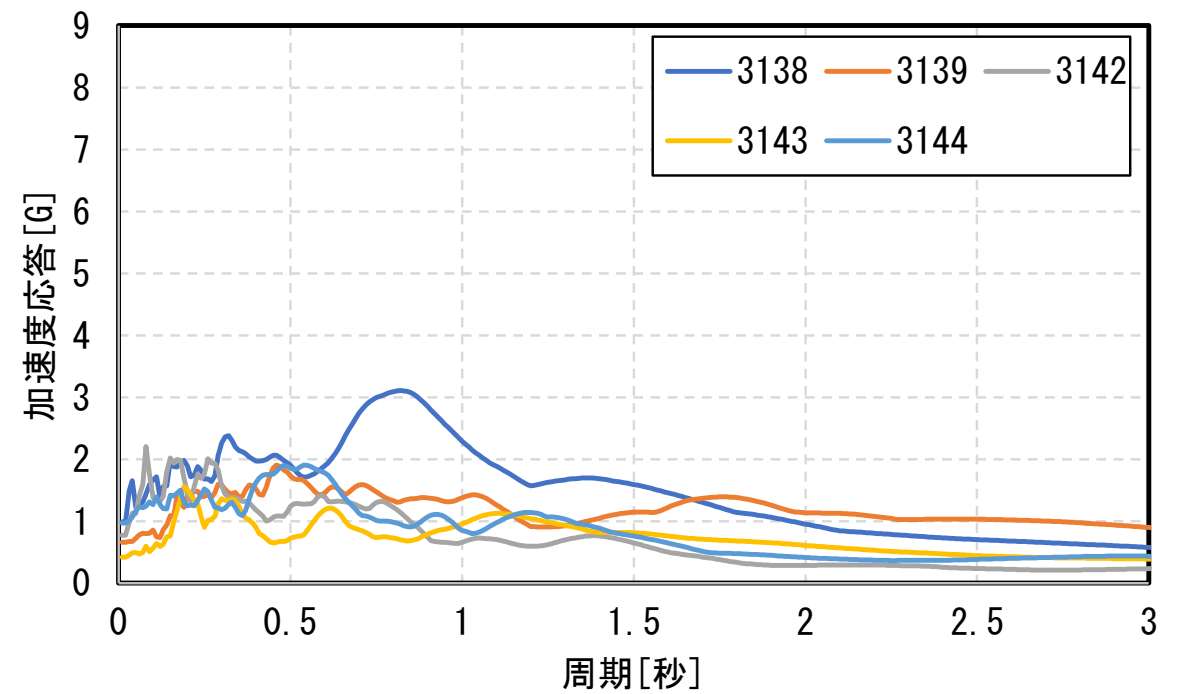
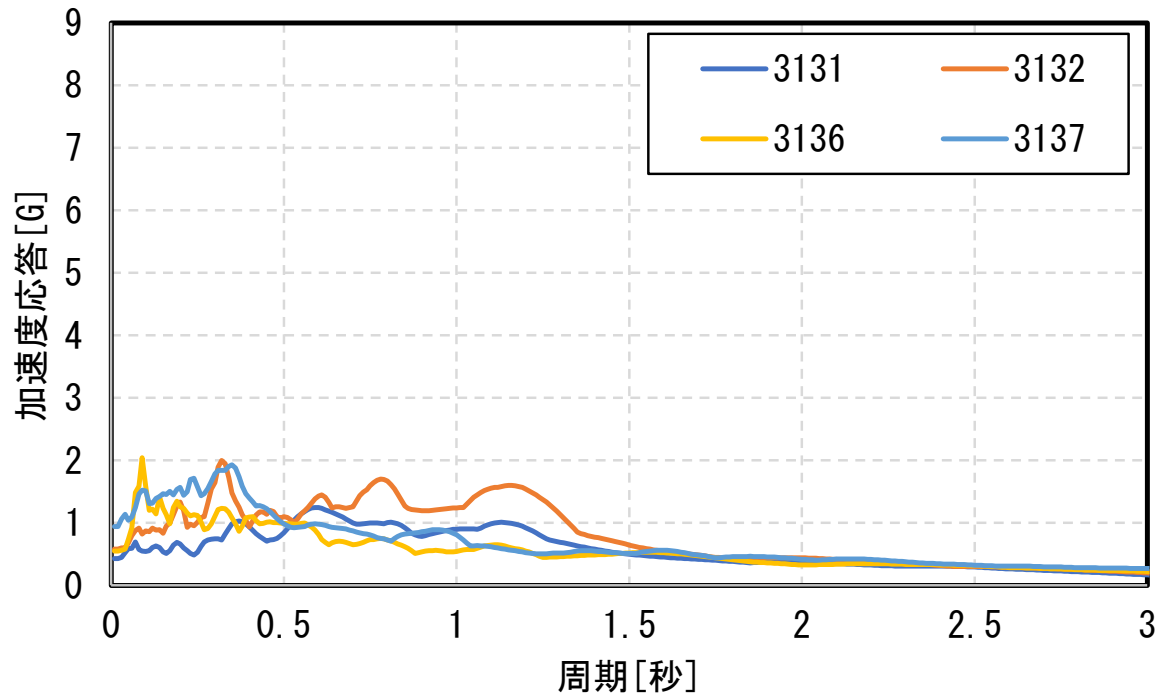
2)中澤駿佑、境有紀：深部地盤構造が建物被害に与える影響、日本建築学会大会学術講演梗概集、2016

加速度応答スペクトル (h:5%) -1



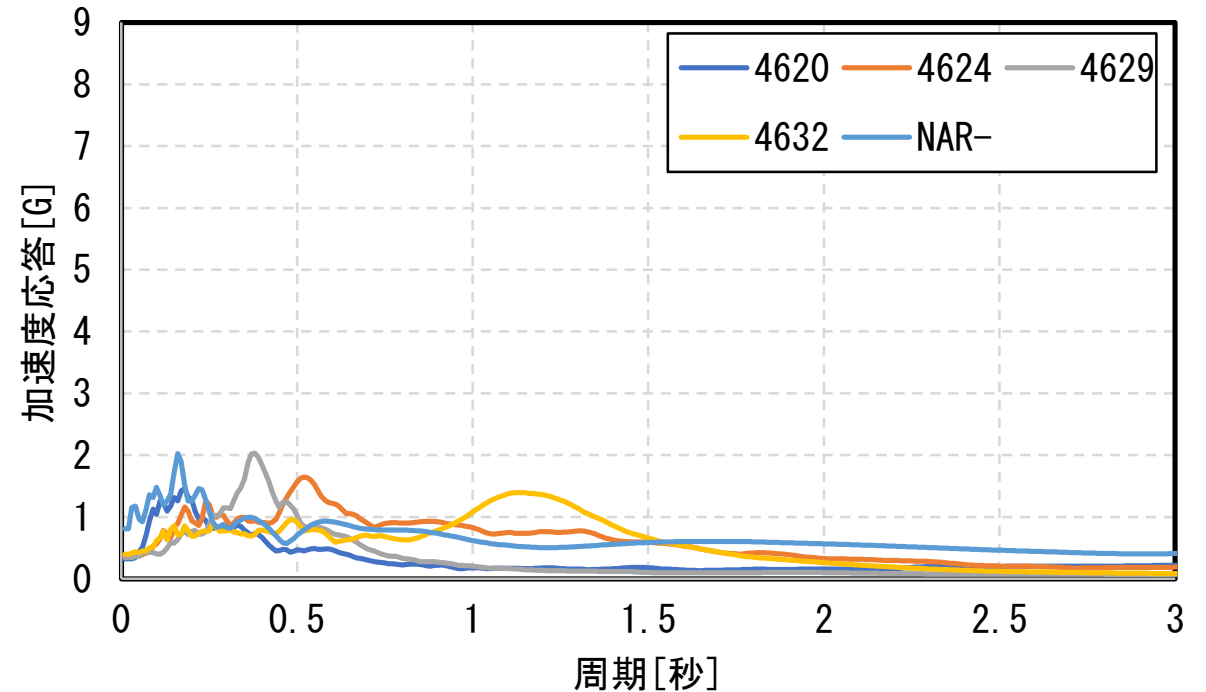
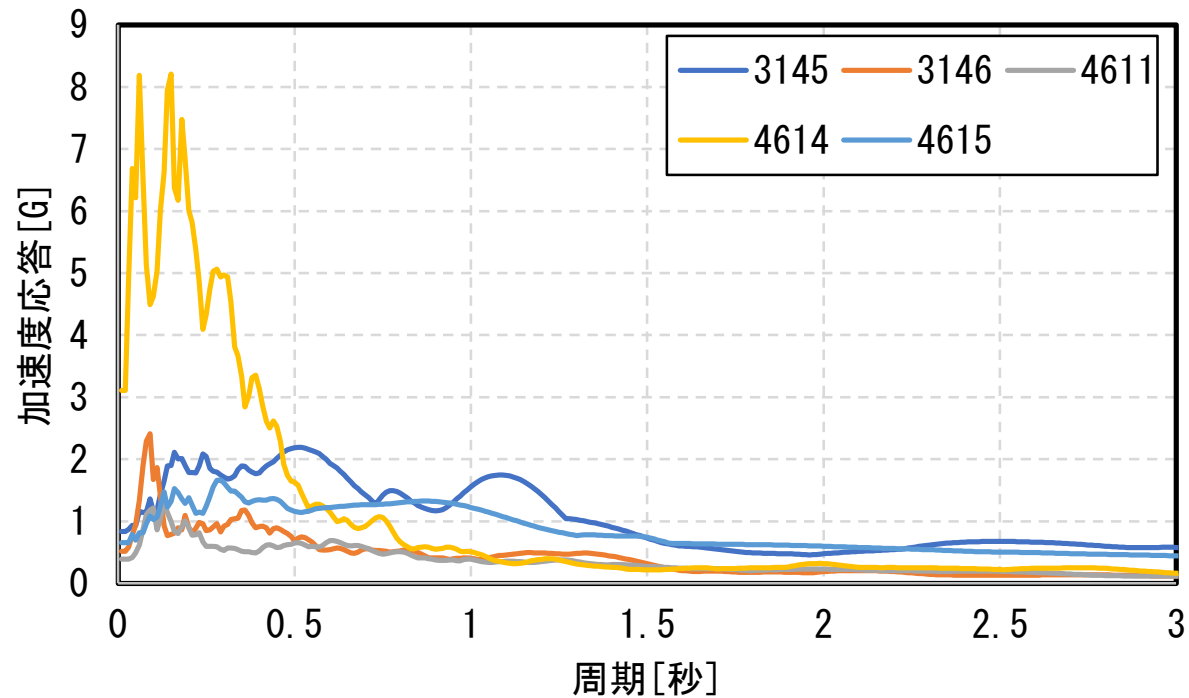
*水平2方向合成

加速度応答スペクトル (h:5%) -2



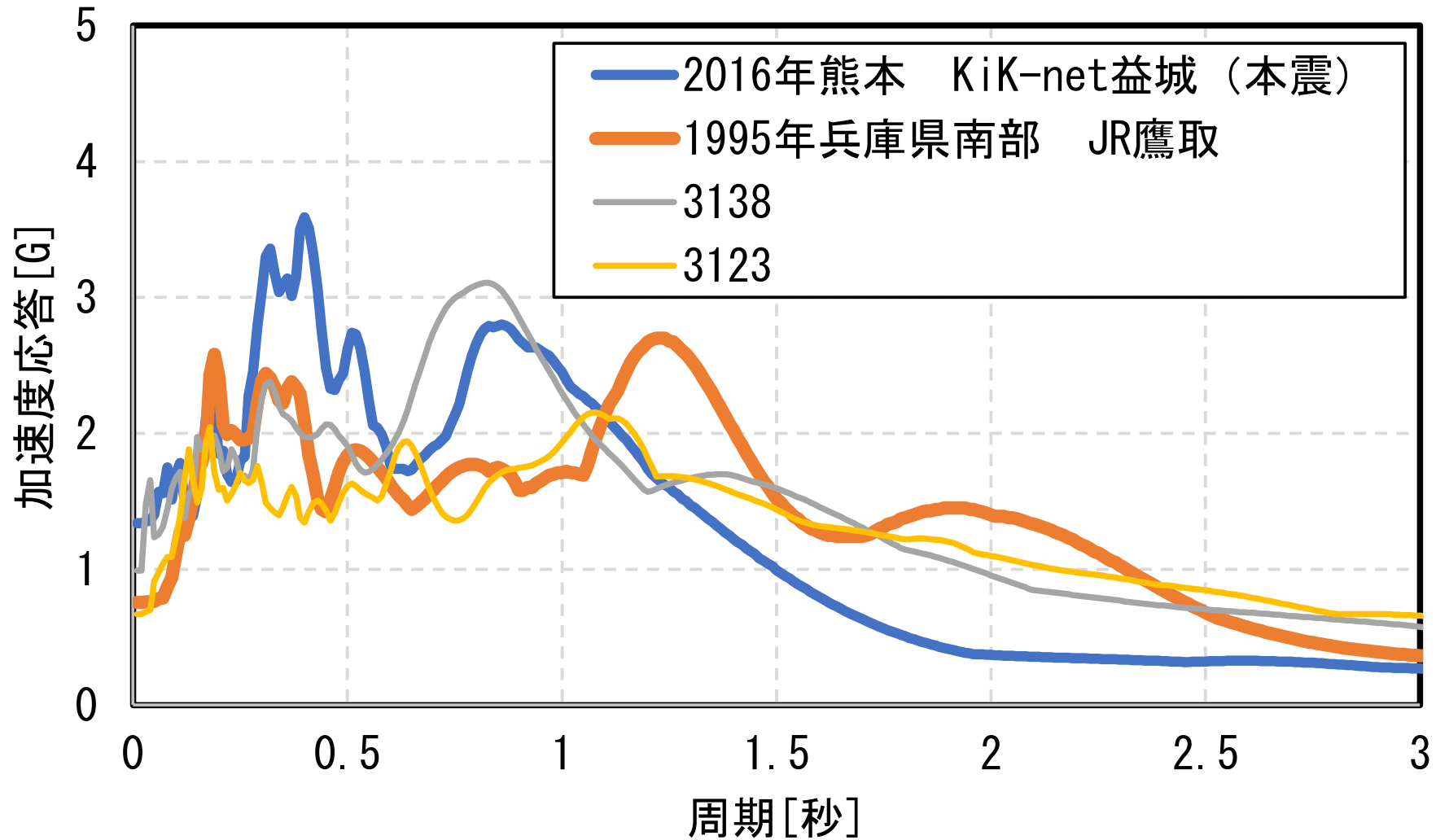
*水平2方向合成

加速度応答スペクトル (h:5%) -3

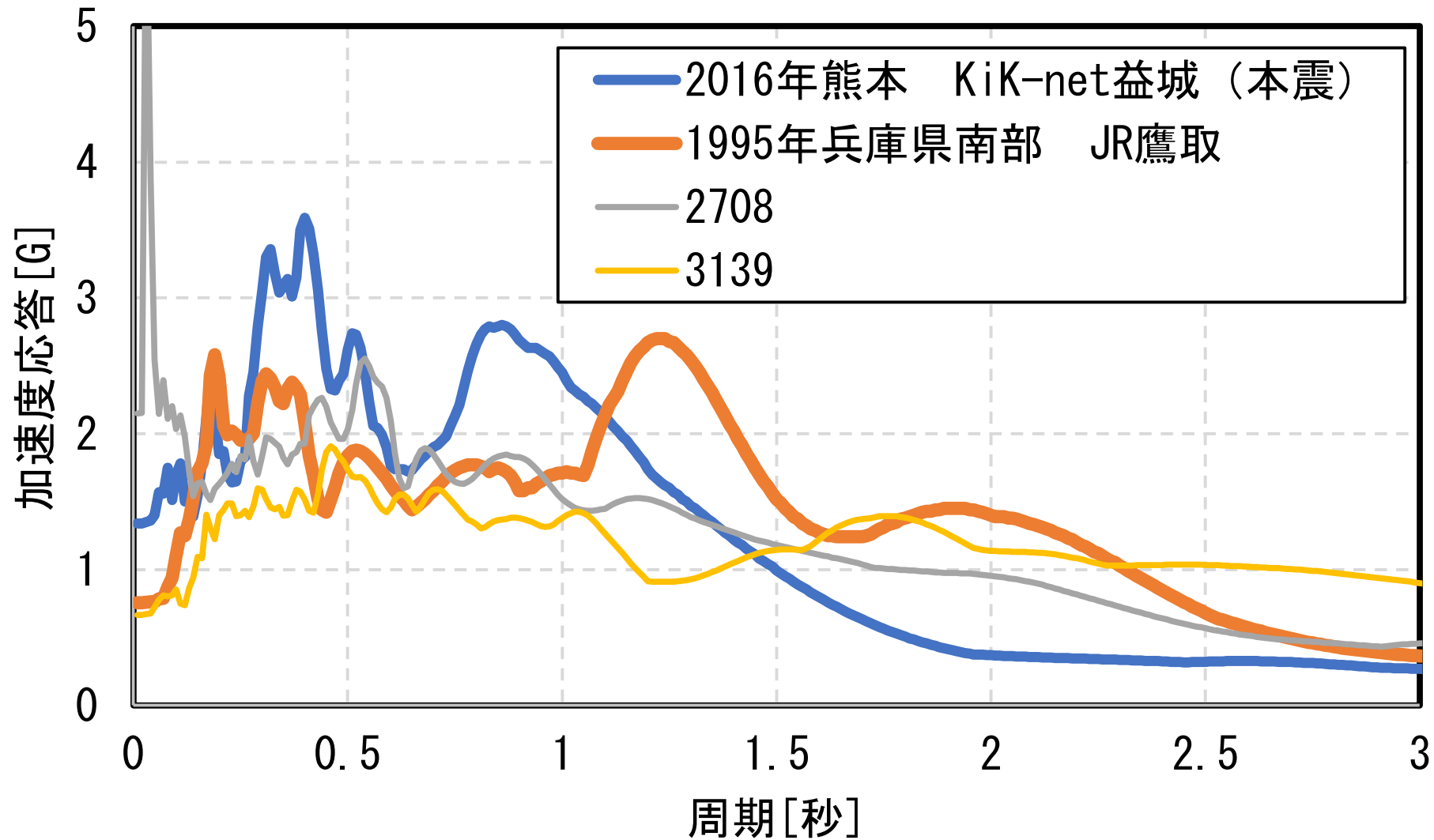


*水平2方向合成

加速度応答スペクトル(h:5%) 過去の記録との比較1



加速度応答スペクトル(h:5%) 過去の記録との比較2



加速度応答スペクトル(h:5%) 過去の記録との比較3

